私の趣味「狛犬」　藤山正純
初詣時の狛犬の注目点

「お正月」が一年のうちで最大のイベントだった時代は遠く過ぎ去ってしまいましたが、それでもなお、年があらたまることに対する特別な思いは、日本人の心情の基層として今も健在であるようです。初詣の賑わいを見れば、そのことはおのずと理解できるところです。

寒風に頬を染めた善男善女が、縁起物を手にして社頭を行き交う姿は、晴れやかで清々しく、誰もが「良い年」の到来を確信しているかのようです。

さて、初詣でせっかく神社にお出掛けになるのですから、今年は狛犬にも少々ご注目いただきたいのです。狛犬は向かって右側がア像で左側がウン像です。「アウン」はサンスクリット語に由来し、物事の始まりと終わりを表しています。ただ座っているだけのようですが、これでもなかなか深遠な哲学的雰囲気を漂わせているのです。見慣れた狛犬も、よく観察すれば思いがけないトリビアに満ちているかもしれません。

狛犬の配置…「右」と「左」の問題

ほとんどの場合、向かって右がア像で左がウン像という配置になっています。しかしそれはあくまでも「我々から見た左右」です。ですから神様や天子の視点での「左右」とは逆になります。雛飾りの「左大臣」と「右大臣」、また京都市の「左京区」と「右京区」が反対に位置しているように見えるのはこのためです。ちなみに天子の「左側」（我々から見れば「右側」）が上席ですから、狛犬の場合は「ア＝唐獅子」の方が「ウン＝狛犬」より高位と考えられていたことが分かります。この配置が逆になっているものを発見したら、かなり珍しいものですから、少なくとも狛犬愛好家のあいだではちょっとした自慢の種にすることができます。

ウン（左側＝狛犬）

ア（右側＝唐獅子）

狛犬の耳の形…アウンの造り分け

アは「垂耳」、ウンは「立耳」というのが本来のあり方です。アウンの一括名称が「狛犬」なのに、容姿はどちらも「獅子」であるという「ねじれ」現象があるために、段々区別が曖昧になってしまいましたが、ちゃんと造り分けているものも少なくありません。

永世神社　佐賀県鳥栖市永吉町「筑後型の耳の造り分け」

狛犬の「角」…「狛犬」であることの証

「狛犬」という霊獣には、頭上に１角があると想定されています。これを石像で表現するとどうしても折れやすいし、折れてしまうと接着するのが難しいため、省略するのが一般的になってしまいました。しかし、どうしても角を付けたいという頑固な石工のおかげで、立派な角を頂いた狛犬を見ることができるのは幸いです。

下の白山神社の例では、ウンが角を有するのに対応して、アは宝珠を戴いています。

吉原神社のアウン　東京都台東区千束

白山神社のアウン　東京都文京区白山

アウンは「牡牝の狛犬」ではない…はずなのですが

アとウンの「ペア」というあり方から、どうしてもこれが牡牝の「つがい」であるという着想から逃れられないようでして、実際にそのように造ったものも少なくありません。ほとんどが♂ですが、まれに♀もあります。ただし、この手の狛犬を発見したときは、心の中で「おっ！」とつぶやくだけにしなければなりません。「ガン見」「二度見」「指さし」禁止！

伊豆神社　福岡県遠賀郡水巻町

乙宮神社　佐賀県小城市芦刈町

前足の位置…スクエアとは限らない

下はいずれも「筑後型」で、この型の場合は前肢を交叉するのが決まりです。
ただし、それ以外の様式でもたまに見かけますから、注意を払っていれば発見できるかもしれません。

クローズドスタンス
八坂神社　佐賀県鳥栖市本町

オープンスタンス
老松神社　佐賀県鳥栖市高田町

「玉取り」と「子取り」…変化のある造形を楽しむ

玉は単なるボールというより、完全なもの、美しいものの象徴と考えるべきでしょう。
その玉を足元に配置して、像に変化や動きを与えています。またそこに子獅子を置くと、実在の動物にも似た親子の愛情や微笑ましさが演出されます。

尾道型の玉取り
波賀部神社　愛媛県松山市高井町

朝倉型の玉取り
垂裕神社　福岡県朝倉市野鳥

江戸型の子取り
八幡神社　東京都東大和市奈良橋

出雲型の子取り
山神社　大分県豊後高田市玉津

髪と尾…狛犬を印象づける重要パーツ

たてがみにボリュームがあると、とても豪華で見栄えが良いものです。それは尾の造り方にも言えることで、「毛もの」というだけあって、毛の善し悪しが狛犬の印象に大きな影響をもたらします。とりわけ、柔らかくしなやかな流れや、均等で美しい平行線を描く毛筋の優美さを、ぜひご鑑賞いただきたいものです。

柔軟で優美な髪と尾
下御霊神社　京都市中京区下御霊前町

際立って豊富な毛量
椿大神社　三重県鈴鹿市山本町

大将軍八神社　京都市上京区一条通

三宮神社　兵庫県神戸市中央区三宮町

笑う狛犬たち…来る年も「笑門来福」で

狛犬の任務は魔除けであって参詣者の歓迎ではないのですから、その表情は必ず「忿怒相」であるべきところ、石工の個性や解釈や地域性によって、なんだか笑っているような表情のものも少なくありません。豪快な笑い、照れた笑い、とぼけた笑いなど、多くの狛犬が日本中で笑顔を振りまいています。私たちも狛犬に倣って、大いに笑顔で過ごしましょう。
どうぞ良いお年をお迎えください。

城原八幡宮　大分県竹田市

高良玉垂神社　福岡県三潴郡大木町

下御霊神社　京都市中京区下御霊前町

窪田日吉神社　熊本県菊池郡大津町

上代天満宮　福岡県久留米市山川神代

白峯神社　京都市上京区今出川東飛鳥井町

鎮託霊符神社　奈良県奈良市陰陽町

番外：今戸神社　東京都台東区今戸